TED-Ed ふつう Alex Gendler 日本語字幕あり #ナポレオン #フランス革命 #模擬裁判

歴史が裁く ナポレオンは英雄か、皇帝という名の独裁者か

History vs. Napoleon Bonaparte - Alex Gendler

「改革者と征服者、どちらの顔が本物？」



動画はここから
スマホで読み取ると、動画と音声つき単語のページが開きます。

5:22	596万	★★★★☆	6語
長さ	再生回数	入試に出そう度	キーワード

日付 クラス・番号 名前

どんな話？
フランス革命の混乱から現れたナポレオン。彼は革命を救ったのか、それとも壊したのか。模擬裁判で両方の言い分を聞き比べる、世界史の法廷ドラマです。

1 観る前に考えよう WARM-UP

5分

Q1 Can one person be both a reformer and a conqueror?
一人の人が、改革者であり征服者でもありえる？

Q2 How should we judge someone who changed history?
歴史を変えた人を、どう評価すればいい？

Q3 Guess: What will the speaker want to tell us?
タイトルと写真から予想：話し手がいちばん伝えたいことは？（日本語OK）

2 キーワードを予習しよう KEY WORDS

5分

#	英語	知ってる度	観る前：意味を予想	観たあと：正しい意味
1	**emperor**	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		
2	**conquest**	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		
3	**reform**	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		
4	**ambition**	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		
5	**legacy**	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		
6	**verdict**	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		



HOOKY のひとこと
検察側と弁護側の主張を、自分でもメモしながら観てみてください。観終わったら、自分の判決を一言で書いてみましょう。

TED HACKS（原田英語）は TED Conferences, LLC と提携していない非公式の英語学習ガイドです。問い・語彙・解説は原田英語のオリジナル。授業・自習で自由にお使いください。

3 3回観よう（視聴ログ） WATCH LOG

5:22 × 3

ROUND 1 まず日本語字幕で評価の分かれ目を確認する

☐ 観た　字幕：なし・英・日

0　25　50　75　100%

ROUND 2 次は英語字幕に切り替え、歴史と裁判の語を3〜5個書き出す

☐ 観た　字幕：なし・英・日

0　25　50　75　100%

ROUND 3 最後に時代背景の説明の30秒を選び、声に出してまねる

☐ 観た　字幕：なし・英・日

0　25　50　75　100%

4 話の流れマップ STORY MAP

1回目のあと

それぞれの部分で、話し手が何を言ったか・何を見せたかを、日本語でメモしよう（キーワードだけでOK）。

1 HOOK
つかみ

2 QUESTION
問題・問い

3 IDEA
アイデア・主張

4 EXAMPLE
具体例・根拠

5 MESSAGE
まとめ・呼びかけ

5 聞き取れた英語メモ PHRASE CATCHER

2回目

#	聞き取れた英語（単語・フレーズ）	意味	何分ごろ
1			
2			
3			
4			
5			

聞きどころ

・So / But / Now / Here's the thing など、話の切れ目のことばに注目すると流れがつかめます。
・くり返されるキーワードは、そのトークの主題。聞こえたら何分ごろかメモしよう。

TED HACKS（原田英語）は TED Conferences, LLC と提携していない非公式の英語学習ガイドです。問い・語彙・解説は原田英語のオリジナル。授業・自習で自由にお使いください。

6 観たあとに答えよう AFTER YOU WATCH

10分

Q1 What were the good and bad results of Napoleon's rule?
ナポレオンの支配の良い面と悪い面は？

Q2 What is your own verdict, and why?
あなたの判決とその理由は？

7 要点を3つにまとめよう 3 KEY POINTS

5分

1

2

3

8 英語で意見を書こう WRITE YOUR OPINION

目標 40〜60語

Q What is the most important idea in this talk? Do you agree with it? Why?
このトークでいちばん大切な考えは何？ あなたは賛成？ その理由は？

P **結論・意見** I think (that) ... In my opinion, ...	
R **理由** This is because ... The main reason is ...	
E **例・体験** For example, ... In the talk, the speaker ...	
P **もう一度結論** That is why ... So, I believe ...	

使ったキーワード _____ 語数 _____ 語

TED HACKS(原田英語)は TED Conferences, LLC と提携していない非公式の英語学習ガイドです。問い・語彙・解説は原田英語のオリジナル。授業・自習で自由にお使いください。

9 単語チェック VOCABULARY CHECK

12点

A 英語と意味を線で結ぼう（記号を書こう）

1 **emperor** ☐
2 **conquest** ☐
3 **reform** ☐
4 **ambition** ☐
5 **legacy** ☐
6 **verdict** ☐

a 征服
b 野心
c 評決
d 遺産
e 皇帝
f 改革

B 日本語に合う英語を書こう（最初の文字はヒント）

改革 r＿＿＿＿
評決 v＿＿＿＿＿
遺産 l＿＿＿＿＿
皇帝 e＿＿＿＿＿
征服 c＿＿＿＿＿＿
野心 a＿＿＿＿＿＿

10 テーマ単語で入試へ：文化・歴史・異文化理解 EXAM WORDS

6点

このトークは入試の「文化・歴史・異文化理解」テーマとつながっています。下の語から選んで入れよう（形を変えてもOK）。

WORD BANK: **ritual** **globalization** **stereotype** **tradition** **immigrant** **indigenous**

1 Eating soba on New Year's Eve is a Japanese _____.
大みそかにそばを食べるのは日本の伝統です。

2 _____ has made international travel much easier.
グローバル化で国際的な移動はずっと簡単になりました。

3 The idea that all people from one country are alike is a _____.
ある国の人はみな同じだという考えは、固定観念です。

4 The tea ceremony is a quiet _____ with many rules.
茶道は多くの決まりがある静かな儀式です。

5 Her grandparents were _____ from Italy.
彼女の祖父母はイタリアからの移民でした。

6 _____ people have lived on this land for thousands of years.
先住の人々は何千年もこの土地で暮らしてきました。

11 1分リテル RETELL

話す

トークの内容を1分で人に説明しよう（日本語→英語の順でもOK）。使えたキーワードに✓。

☐ **emperor** ☐ **conquest** ☐ **reform** ☐ **ambition** ☐ **legacy**
☐ **verdict**

1回目 ＿＿秒 2回目 ＿＿秒 3回目 ＿＿秒

12 シャドーイング SHADOWING

3日間

気に入った30秒を選んで、3日続けよう。

☐☐☐ 1. 音声を流しながら、英語字幕を目で追って口パクでなぞる（オーバーラッピング）
☐☐☐ 2. 字幕を見ずに、少し遅れて声に出してまねる（シャドーイング）
☐☐☐ 3. スマホで録音して聞き比べ、言えなかった語に印をつける

13 ふりかえり SELF-CHECK

タイトルと話し手を、人に説明できる	◎ ○ △
キーワード6語の意味が言える	◎ ○ △
話の流れを3つ以上に分けて説明できる	◎ ○ △
観たあとの問いに、英語で答えられた	◎ ○ △
英語で意見を40〜60語書けた	◎ ○ △

このトークで心に残ったひとこと・次に観たいトーク

次のおすすめ:「学校は、創造性を殺しているのか？」「たった1つの物語が、偏見をつくる」「話す言葉が変わると、世界の見え方も変わる？」→ haradaeigo.com/tedhacks/talks/

TED HACKS（原田英語）は TED Conferences, LLC と提携していない非公式の英語学習ガイドです。問い・語彙・解説は原田英語のオリジナル。授業・自習で自由にお使いください。

2・9 キーワードの意味

1. **emperor** 皇帝
2. **conquest** 征服
3. **reform** 改革
4. **ambition** 野心
5. **legacy** 遺産
6. **verdict** 評決

9A マッチング

1-e 2-a 3-f 4-b 5-d 6-c

9B スペル

reform / emperor / verdict / conquest / legacy / ambition

10 テーマ単語(文化・歴史・異文化理解)

1. **tradition**
2. **Globalization**
3. **stereotype**
4. **ritual**
5. **immigrants**
6. **Indigenous**

7 要点の例

1. **人物を裁く構成**:功績と被害の両方が、対立する立場から語られます。片方だけで判断できない歴史の難しさが伝わり、どちらの言い分も聞けます。
2. **世界史の必須人物**:フランス革命後の流れの中で、ナポレオンの立ち位置を整理できます。教科書で別々に覚えた点と点が、ひとつの線につながります。
3. **論拠を並べる練習**:根拠を並べて結論に向かう流れは、小論文の型そのものです。お手本として観れば、自分の主張を組み立てる練習にもなります。

観終わると身につくこと

歴史上の人物を「良い人・悪い人」で切らず、立場ごとの言い分で見られるようになります。empire や reform など世界史の英語にも慣れます。

このトークで伸びる力

empire、reform、conquest など世界史の重要語が学べます。両論併記の構造で、小論文で意見を述べるときの「論拠の並べ方」の練習にもなります。

授業プラン(50分)

0〜5分	導入	ワークシート①の問いをペアで話す(日本語OK)
5〜10分	単語	キーワード予習。知ってる度チェック→意味の予想
10〜16分	1回目	日本語字幕で全体を観る。②の話の流れマップを書く
16〜21分	確認	ペアで話の流れを説明し合う。聞き取れた英語をシェア
21〜27分	2回目	英語字幕で。聞き取れた英語メモを増やす
27〜46分	書く	③観たあとの問い＋英語で意見(PREP)
46〜50分	共有	2〜3人が発表。④の自己評価

こんな人に

- 世界史が暗記になりがちな人
- 小論文で論拠が弱い人
- 歴史を議論で学びたい人

採点のめやす(英作文 8)

内容(問いに答えている)3点／理由と例 3点／英語の正確さ 2点。キーワードを使えたら＋1点のボーナス。

TED HACKS(原田英語)は TED Conferences, LLC と提携していない非公式の英語学習ガイドです。問い・語彙・解説は原田英語のオリジナル。授業・自習で自由にお使いください。